

# 団結

横芝光町立光中学校第1学年  
学年だより 第8号  
令和6年10月31日発行



## 生徒会役員紹介

10月25日(金)に生徒会役員認証式があり、1学年の生徒会役員が決定しました。学校の顔としてリーダーシップを発揮してくれることを期待します。以下に、立会演説会で語られた公約についての言葉を掲載します。

### 副会長

皆さんに、私の公約の主軸である「中学生らしさ」について話をします。私が考える「中学生らしさ」とは、「元気なあいさつ、目標に向かって頑張る学習、個性を磨き自分らしさを見つけること」だと思います。

皆さんは、友達や先生、地域の方々に自分から「おはようございます!」や「こんにちは!」など元気なあいさつができていますか?テストに向けて全力を尽くしていますか?学校行事や自分の好きなことに、一生懸命、取り組んでいますか?そのように聞かれると、自信をもって「できている!」と言えない自分がいるのではないのでしょうか。私もそうです。「疲れた」「私には関係ない」と、様々な理由をつけて、中学生らしくない行動をしてしまうときがあります。でも変えていきたい!

そこで、生徒会本部の一員として、中学生らしく、皆さんが過ごせるような学校にしたいと考え、立候補をしました。

具体的には3つの方法を考えています。1つ目は「ポジティブウィーク」です。「おはよう!」や「ありがとう」などの、挨拶や前向きな発言をして、お互いを大切にする活動を1週間実施したいと思います。そして1週間に1度アンケートを取り、達成率が高いクラスを発表します。

2つ目は学力向上対策です。学習図書委員会に協力してもらい、勉強の仕方が分からない、勉強する時間がない、そんな皆さんに、生徒会本部として、学習が得意な人から勉強方法の情報提供をもらい、皆さんと共有します。みんなで学力を向上させ、自分自身の目標を達成しましょう。

3つ目は体育祭や合唱コンクールなどの学校行事をもっと本気で取り組めるようにすることです。例えば体育祭では、皆さんが楽しめるような種目を取り入れます。合唱コンクールでは、私たち世代が聞いている曲を合唱にして歌うのはどうでしょうか?先輩たちが築いてきた行事をさらに盛り上げていきたいと思っています。

### 書記

私が生徒会役員に立候補した理由は、思いやりをもち、他人への気遣いができ、ポジティブな発言ができる光中の生徒が増えてほしいからです。皆さんはポジティブな学級になるために、どのような行動が必要だと思いますか。例えば、こんな姿を見たことはありませんか。移動教室で給食の当番の用意が遅くなっているとき、当番ではない人が手伝う仲間の姿、ネガティブな発言をしている人を注意し、プラスな発言に変えた仲間の姿。ほかに、いろいろな場面があると思います。私は、光中が、温かい言葉であられ、みんながみんな、たくさん場が明るくなる発言をできるようにになると、日常生活や行事に、全力で取り組むことができるようになると思っています。また、他人への気遣いや思いやりができる人がいると、クラスとしての団結力が増すとも考えました。そのため、私が生徒会役員になったら、2か月に1回の頻度で、ポジティブな発言をした人や相手のことを思いやれたり、気遣えたりできた人をクラスで選んで、お昼の校内放送で発表する活動をしたいと考えています。名付けて、「ポジティブウィーク」です。たくさん、ポジティブな発言や気遣いなどができる人が増えてほしいと考えています。その、ポジティブウィークを成功させるために、昼の放送で呼びかけをしたいと考えています。私が、生徒会役員になったら、特に力になれることを言います。

1つ目は、明るく元気に挨拶ができることです。朝に強いので、皆さんが登校してきたとき、さわやかな挨拶をすることができます。

2つ目は、何事にも挑戦することです。苦手できないとわかっていても、自分なりに工夫して、取り組むことを心がけています。自分の長所を生かして、自分のやれることをたくさん行いたいと思っています。学校のみならず一緒に光中を変えていけるような存在になっていきたいと思っています。たくさん皆さんを、支えられるように精いっぱい頑張っていきますので、ぜひ、よろしくお願ひします。

## 総務

私が生徒会役員になったら、「当たり前のことをきちんとできる」人をもっと増やしたいです。私は当たり前のことをやるのは基本だと思っています。挨拶や返事などの中学校生活でも、その先の生活でも大事なことをまずきちんと行い、そこから自分の挑戦したいことに手を付けられる、そんな活動ができるようにしたいです。

光中に入学してから、自分自身も、学年関係なく、初めて話す人に自分から挨拶をするときに緊張してしまい、大きな声ではっきり挨拶をできないときもありましたが、小学校の行事や中学校の行事を思い返せば、挨拶はやっぱり大事なのだなと思いました。挨拶に対しての意識を高めていきたいです。このことについて、中学校に入学してから一番印象に残っているのは体育祭です。体育祭の準備体操の際、最初は声が小さかったけれど、本番は声が練習よりとても大きくなっていったから、挨拶も同じように意識ができるキャンペーンを実施したいと思っています。内容としては、挨拶運動や、学校全体のきずなを深められるようなレクを開催できたらなと思っています。このような計画をした理由は、他学年と交流ができるイベントを開催し、挨拶やコミュニケーションをとって気軽に挨拶ができる関係をつくれたらなと思ったからです。

私は、とても負けず嫌いで、一度集中したらなかなか集中が切れないタイプです。好きなものにはとことんこだわって、いろいろなことに手を伸ばしたくなるタイプだと思っています。だから一度決めたことはずっと続けるという自分の性格を生かし、生徒会本部の仕事に一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

もっと生き生きと生活しやすく、地域の方々から見ても明るく、活気があると思われる光中をつくっていきますのでよろしくお願いします。

## 合唱コンクールを終えて

10月29日(火)に開催した合唱コンクールでは、どのクラスも素晴らしい歌声を響かせることができました。生徒たちが歌う様子を見て、本気で取り組む姿は美しいのだなと改めて感じさせられました。本番だけでなく、練習も生徒たちはよく頑張っていました。本番に近づくにつれ、自主的に呼びかけをする生徒や、リーダーに協力しようとする生徒が現れ、集団としての成長を感じました。

審査員の先生からも、本学年の合唱を絶賛するお言葉をいただきました。特に、当日の合唱から、それまでの過程の頑張りを認めていただけたことは、職員一同うれしく思いました。加えて、印象的だったのは「合唱は思いやり」だという言葉です。「思」でなく、あえて「想」としているのは、別に紙で書かれた評に記載があったからですが、単に相手の心情に心を配るのではなく、相手の立場になって具体的に「想」像すること。それができることで、人の心を動かす合唱になるというメッセージが込められているのだと思います。これからの学校生活の中で、互いに相手の立場になって想像できる集団になると、この学年はよりよい集団になります。ご家庭でも話題にしていただければと思います。

## 2学期期末テストについて

11月14日(木)、15日(金)に2学期の期末テストを行います。2日間で、5教科と保健体育科・家庭科・音楽科の8教科を実施します。本日31日に、テストの範囲表と学習計画表を配付しました。テストまでの2週間、計画的に学習をできるように、ご家庭でも範囲や計画について確認していただき、励ましの声をかけていただければと思います。これまで体育祭に合唱コンクールと行事が続ぎ、ひとまずの区切りを迎えました。最終下校時刻も早まっています。ようやく過ごしやすくなってきた秋の夜長、「学びの秋」として頑張ってくれることを願っています。

## 「職業人と学ぶ」について

11月20日(水)に、様々な職種の方を講師として招き、講話・体験学習を行っていただく「職業人と学ぶ」を実施します。今後は、班編成、事前の調べ学習、当日の準備を順次行っていきます。また、実施後には、まとめとして「『職業人』になるために」をテーマに、各自プレゼンテーションの作成・発表を予定しています。働くことの意義について学ぶよい機会となればと考えています。ご家庭でも話題にしていただければと思います。

### 【来ていただく講師の職種一覧】

- ・保育士
- ・美容師
- ・警察官
- ・消防士
- ・自衛隊
- ・看護師
- ・空港関係者
- ・飲食業者
- ・製菓事業者
- ・ダンサー



## 次回の学年ローテーション

1組	中野	2組	伊藤	3組	白石
----	----	----	----	----	----

※ 11月の行事予定は光中学校HPをご覧ください。